

令和7年度 第2学年数学科

評価の観点	評価基準	評価方法
主体的に学習に取り組む態度	・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度 ・問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度	①授業での取り組み（数学を生活や学習に生かそうとする態度） ②提出物の取り組み（ワークは自分の理解に応じて途中式を書き込む・ノートやプリントに自分の考えやまとめを書く・振り返りシートの内容、レポートの内容） ③単元・テストごとの取り組み（解決の過程を振り返って改善・発展させようとする態度）
知識・技能	基礎的な概念や原理・法則を理解する。 正確に計算したり、グラフや図形を読み取ったり表したりする。	定期テスト（知識・技能分野） 授業での取り組み 小テスト 単元ごとのまとめ、レポート
思考・判断・表現	数学的な見方や考え方を身につけ、考察を通して事象を数学的に捉え、論理的に考え、説明する。	定期テスト（思考・判断・表現分野） 授業での取り組み 単元ごとのまとめ、レポート

指 導 計 画											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
式 の 計算	連立 方程式	1次関数			図形の性質 と合同		三角形と 四角形			デ ー タ の活用	確率

※第一章「式の計算」の式の値まで、前年度に学習済み。